

弱溶剤形ポリウレタン樹脂塗料

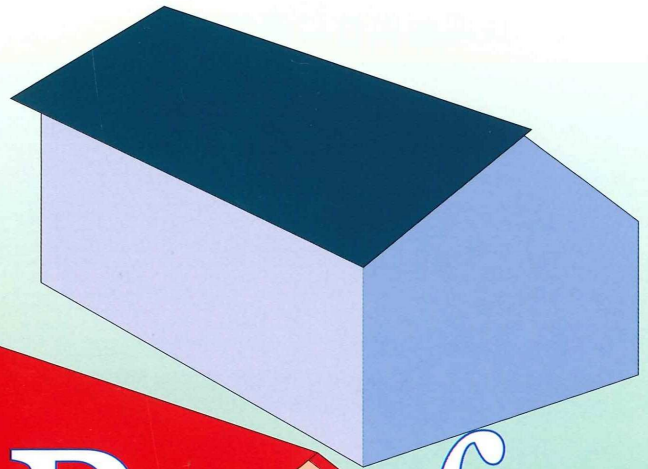
# ワイドルーフ

高耐久性

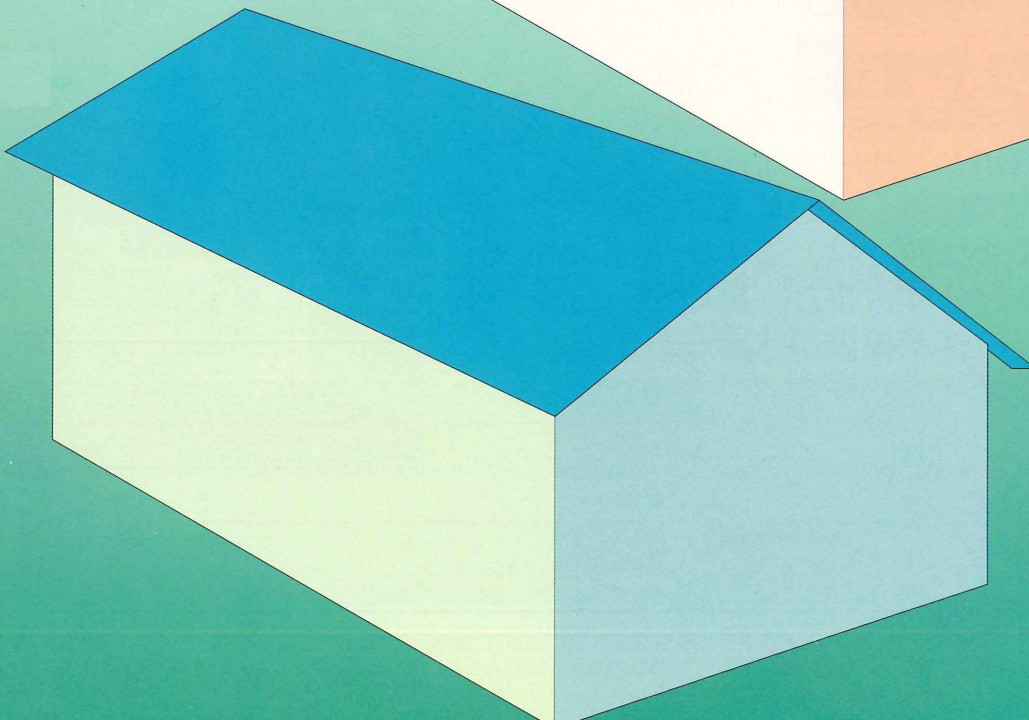
塗装作業性

無鉛

素地適合性



# WideRoof



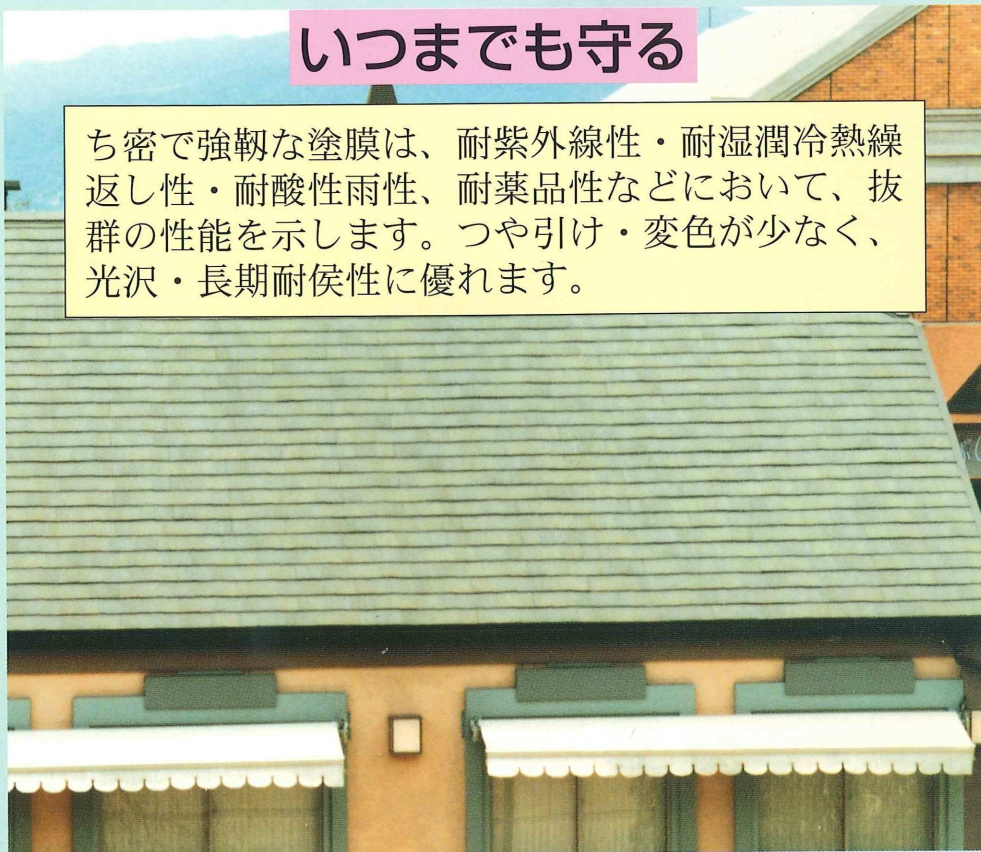
# WIDE ROOF

ワイドルーフは、塗料用シンナーで希釈できる高耐久性を保持し、低臭で塗装作業性・付着性・滑りなどでも、傷がつきにくい強じんな塗膜です。

## 耐久性

いつまでも守る

緻密で強靱な塗膜は、耐紫外線性・耐湿潤冷熱繰返し性・耐酸性雨性、耐薬品性などにおいて、抜群の性能を示します。つや引け・変色が少なく、光沢・長期耐侯性に優れます。



## 作業性

塗りやすい

希釈シンナーは、塗料用シンナーですから、ローラー塗り・はけ塗りの作業性は、OP並みに塗りやすい塗料です。夏場の屋根塗装では、この塗りやすさが、いかに発揮されます。また、臭いが一般溶剤系塗料よりマイルドで作業環境が改善されます。

●弱溶剤形ポリ

# ワイド



液形ポリウレタン樹脂を用いた、屋根・金属用塗料です。  
旧塗膜適合性・重塗り性に優れています。また、雪  
。屋根・鋼構造物の塗装に最適です。

ポリウレタン樹脂塗料

ル-コ

## 付着性

はがれにくい

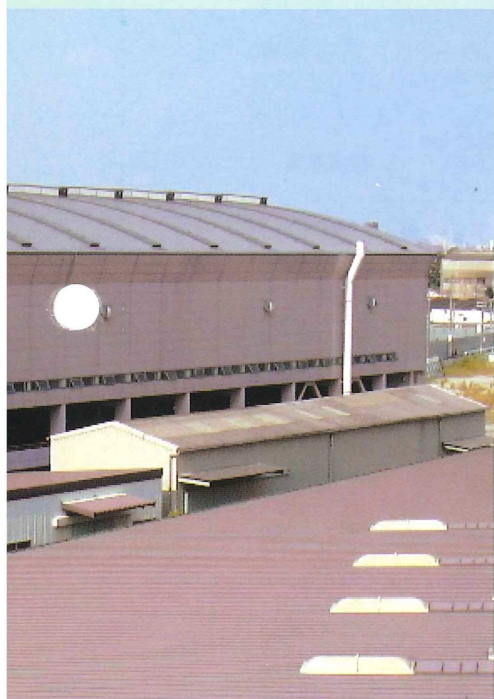
トタン・各種素地（鉄部・カラーベストなど）との付着性に優れたポリウレタン樹脂塗料です。  
がっちりと付着した滑らかな仕上がりには、滑雪効果があります。



## 適合性

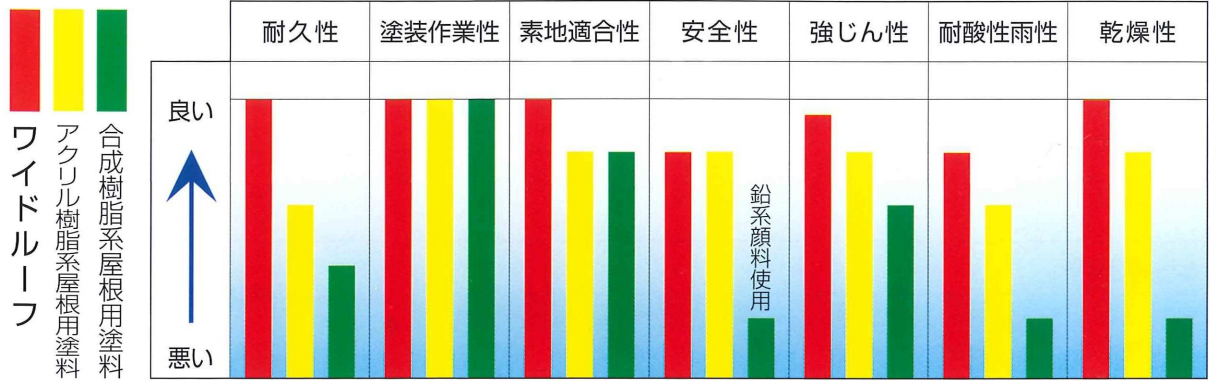
どこにでも塗れる

合樹・フタル酸・アクリルなどの旧塗膜でも、ちぢみ現象を生ずることがありませんので、安心して使用いただける塗料です。トタン屋根を始め、手摺（鉄部）・樋（塩ビ）などの部位に、幅広く適用できます。



SUZUKA FINE

## 特長・比較



## 性能

試験項目	試験成績	規格・試験方法
容器の中の状態	合格	かき混ぜたとき堅い塊がなくて一様になること
表面乾燥性	合格	JIS K 5659による
塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であること
ポットライフ	合格	規定時間後、使用できる (標準状態5時間後)
隠ぺい率 (白)	97	淡彩色は90以上、鮮明な赤・黄色は50以上、その他の色は80以上
鏡面光沢度 (60度)	82.0	70以上
耐重り落下性	合格	デュボン式 衝撃による変形で塗膜の割れ、はがれを生じないこと
層間付着性	合格	JIS K 5659による
耐アルカリ性	合格	アルカリに浸したとき異常がないこと
耐酸性	合格	酸に浸したとき異常がないこと
耐屈曲性	合格	直径2mmの折り曲げに耐えること
耐湿潤冷熱繰り返し性	合格	湿潤冷熱繰り返しに耐えること
促進耐候性	合格	JIS K 5659による 500時間 光沢保持率 70%以上 白垂化の等級が1以下
耐候性	合格	JIS K 5659による 24ヶ月間 光沢保持率 30%以上 白垂化の等級が3以下
ホルムアルデヒド放散量 (mg/L)	0.03	JIS K 5601-4-1 塗料成分試験方法-第4部:塗膜からの放散成分分析-第1節:ホルムアルデヒドによる
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	日本塗料工業会 自主管理表示登録 登録番号:S 02074
塗装作業性	良好	素地:トタン はけ塗り、ローラー塗り、エアレス塗り
臭気	少ない	臭気による
旧塗膜適合性	異常なし	旧塗膜: SOP、アクリル樹脂塗料
引っかかり硬度 (鉛筆法)	B	JIS K 5600-5-4による。(試験機法) 鉛筆硬度
耐水性	異常なし	JIS K 5600-6-2による。水中7日間浸漬
耐温水性	異常なし	50℃温水中 16時間浸漬
耐塩水噴霧性	異常なし	JIS K 5600-7-1による。200時間噴霧
防かび・防藻性	発生なし	JIS Z 2911 (かび抵抗性試験)
雪滑りの傷跡	異常なし	塗膜上の細氷を-20℃凍結後、5℃にて滑らす

## 適用範囲

### 適用部位

屋根・手摺・扉・空調機器・ダクト・タンク(外面)・パイプ・看板

### 適用素地

トタン・カラートタン・新生瓦 (カラーベスト) ・鉄骨・鋼板  
 ・ステンレス鋼板・木部・アルミニウム板・塩化ビニル被覆鉄板  
 (注) シャッター、歩行部位、テーブルなど物を置く箇所への塗装は避けて下さい。

### 適用旧塗膜

合成樹脂調合ペイント・フタル酸樹脂エナメル・アクリル樹脂エナメル・アクリルアルキド樹脂塗料・ポリウレタン樹脂塗料  
 塩化ゴム樹脂塗料 (シリコン樹脂塗料、ふっ素樹脂塗料は不適)

## 塗装基準

### ● 塗装方法

項目	塗装方法	はけ塗り	ローラー塗り	エアレス塗り
希釈剤	塗料用シンナー			
希釈率 (重量比/23℃)		5~15%		10~20%
標準塗付量		0.12~0.16kg/m <sup>2</sup> /回		0.14~0.16kg/m <sup>2</sup> /回
標準膜厚		25~30μm/回		
塗装回数		2回		

### ● 乾燥時間

気温	5℃	10℃	23℃	30℃	40℃
指触乾燥	1時間	40分	30分	20分	10分
半硬化乾燥	7時間	5時間	3時間	2時間	1時間

### ● 可使時間

気温	5℃	10℃	23℃	30℃	40℃
可使時間	13時間	10時間	8時間	5時間	4時間

### 危険物表示

#### ◆主剤

危険物分類	危険等級	有機則区分
第四類第二石油類	III	3種

#### ◆硬化剤

危険物分類	危険等級	有機則区分
第四類第二石油類	III	3種

## 標準塗装仕様

### ● トタン屋根・鉄部の場合

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ディスクサンダーなどの電動工具を主体とし、スクレーパー・ワイヤーブラシ・研磨布などの手工具を併用して、さび・黒皮・劣化塗膜などを除去する。(JASS18鉄面素地調整2種ケレン)</li> <li>●油脂類は溶剤がきで除去する。</li> <li>●ゴミ・ほこり・砂などの汚染付着物・劣化塗膜などを高圧水洗で清掃する。</li> <li>●水洗い面を十分に乾燥させる。</li> </ul>					
下塗り (さび止め塗り)	エポマイルド	100	0.12~0.16	1~2	※3時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り
上塗り	ワイドルーフ 塗料用シンナー	100 5~20	0.12~0.16	2	※3時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り

※屋根に塗装する場合、塗装間隔時間は16時間以上 (23℃) 取って下さい。

●下塗りには、エポブラ・さびストップ・リフノンの使用も可能です。(どぶ漬け溶融亜鉛めっき鋼材には、さびストップをご使用下さい。)

●トタン・カラートタン・アルミニウム板へは直接塗装もできます。

●塗り替えの場合、さびが発生していない時は、下塗りを省略することができます。

### ● 新生瓦 (カラーベスト・コロニアル/フルベスト) 屋根の塗り替えの場合

工程	塗料	調合 (重量比)	標準塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	塗装間隔 (23℃)	塗装方法
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新生瓦表面のぜい弱層・劣化塗膜・ゴミ・汚れなどを高圧水洗で除去する。(特に新生瓦の板と板とのすき間は入念に清掃する)</li> <li>●水洗い面を十分に乾燥させる。(1日以上放置する)</li> </ul>					
下塗り	ワイドシーラー-EPO	100	0.10~0.17	1	3時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り
上塗り	ワイドルーフ 塗料用シンナー	100 5~20	0.12~0.16	2	16時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り

●下塗りには、リフノンの使用も可能です。

●新生瓦の水切り部で上下の板が塗料で付着している箇所は、皮スキなどで縁切りをしてください。

□塩化ビニル被覆鉄板の場合は、下塗りにリフノンを2回塗りしてください。

□木部の場合は、下塗りにエスコート下塗りを塗装してください。

## 塗装上の注意事項

- 素地調整は入念に行い、素地を十分に乾燥させてください。素地調整、乾燥が不十分で塗装しますと、ふくれ、はがれ、割れなどの原因になります。
- 主剤と硬化剤は、所定の比率で正確に調合し、均一にかくはんしてください (厳守ください)。また可使時間内に使い切るようにしてください。
- 希めすぎますと、光沢低下、透け、たるみなどを生じますので、希釈率にはご注意ください。希釈率は、はけ塗り・ローラー塗りの場合5~10%、エアレス塗りの場合10~20%にしてください。また希釈には塗料用シンナー以外の使用は絶対に避けてください。
- 塗付量が少ないと十分な塗膜性能が得られませんので、標準塗付量を厳守してください。
- 気温5℃以下、湿度85%以上での塗装は避けてください。
- 塗装は天気の良い日を選び、塗装後に降雨・急冷・結露の恐れがある場合は、塗装を避けてください。
- 水洗い時の屋根は、滑りやすいので足元にご注意ください。
- 塗替時は、事前に既存塗膜を塗料用シンナーで拭き取り、溶解やリフティングが発生しないことを確認してください。
- 塗料用シンナーで溶解やリフティングを生じるような既存塗膜に塗装すると、ふくれ等が発生することがあります。
- 高圧水洗やエアレス塗装時の飛散ミストは、トラブルの原因になりますので、十分にご注意ください。
- シャッター・歩行部位への使用は避けてください。
- ドアパッキン、ゴム、プラスチックなどの可塑性を含むものに本品塗装面が接触すると、粘着の発生や剥離を起こす場合がありますので、接触が予想される箇所には塗装を避けてください。
- ベンチ・ジャングルジムなどが乗るもの、またテーブル・カウンター・棚などを置く箇所への塗装は避けてください。
- 塗装用具は、塗装後直ちに洗浄してください。尚、洗浄には、スズカシンナー#1000または、スズカシンナー#2000をご使用ください。
- 塗装後3~5時間位は、絶対に雨に合わないよう、また山間部などで、夜露が早く降りる地域では、塗装を早めに終え、乾燥時間を確保してください。
- 色替えの場合は、1日以上塗装間隔を取ってください。(低温の場合は2日以上) 短いと、にじみを生じることがあります。

## 取扱い上の注意事項

- 引火性の液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気・スプレーミストを吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- 取扱作業場所には、局所換気装置を設けてください。
- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。  
・有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど。
- 臭いは食品品・飲食器・衣類などに、うつる場合がありますので、作業場所から遠ざけるかまたは養生するなど、十分に注意してください。
- 容器から出し入れするときには、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診察を受けてください。
- 蒸気、臭いなどを吸い込んで気分が悪くなったときには、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃以下で子供の手の届かない場所を定めて保管してください。
- 特に下記場所の保管は避けてください。  
・雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てるときには、産業廃棄物として処分してください。
- 詳細な内容が必要なときには、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

## 色相

### 標準色

赤さび色・しゃくどう・こげ茶・カカオブラウン・ニューグレー・ブラウン・フレッシュグリーン・モスグリーン・スカイブルー・オーシャンブルー・ナスコン・黒

### 原色

白・黒・赤・赤さび色・オーカー色・黄色・紺・シアニングリーン・ヴァイオレット

調色も承ります。

容量 15kgセット (主剤13kg、硬化剤2kg)



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市補町小倉1058-4  
技術本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町1

☎059-397-2187 FAX059-397-6191  
☎059-346-1116 FAX059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311 東京支店 ☎03-5661-2211 名古屋支店 ☎052-411-1255  
大阪支店 ☎072-862-1601 広島支店 ☎082-277-1116 四国支店 ☎0877-24-4621  
九州支店 ☎092-938-0071

取扱店

54

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>

●このカタログに記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。  
●このカタログに記載以外の下地や仕様で塗装される場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。

09/06